

ガーナ共和国アチモタ高等学校の生徒たちが 横浜市立南高等学校を訪問し、交流します

横浜市立南高等学校（※1）（以下、「南高校」という。）は、昨年度、環境研究の一環として国連大学からガーナ共和国（以下、「ガーナ」という。）出身の講師を招き、同国の再生エネルギー政策を学んでいます。また、フェアトレードの学習事例の一つとして同国のカカオ生産を学ぶなど、同国について学習を深めてきました。

このたび、内閣官房「万博国際交流プログラム」（※2）の支援を受け、同国アチモタ高等学校（※3）の生徒一行を南高校にお招きし、交流することとなりました。

以下の日程で交流しますので、11月15日（金）の南高校における学校体験・歓迎式典を中心に取材を歓迎申し上げます。

<取材対象日>

日 時：令和6年11月15日（金）9時00分～16時00分

（歓迎式典を15時～16時の間で実施予定）

式典会場：横浜市立南高等学校 南高ホール

（住所：横浜市港南区東永谷二丁目1-1 電話：045-822-1910）

主な内容：(1) 校長挨拶

(2) 来賓挨拶（ガーナ共和国大使館 公使 ダニエル O. オカイテエ氏）

(3) アチモタ高等学校生徒による同校紹介

(4) 南高校生徒による歓迎の出し物 など

歓迎式典以外の時間は、校内で授業体験やディスカッションなどを行っています。こちらも取材を歓迎します。なお、お昼は、実際に体験を通じて本市が実施する給食や食育の教育的意義を知る機会として、校内にて中学校給食を喫食します。

※ご来場されましたら、管理棟事務室にお越しいただき、取材の旨お申し出ください。

<アチモタ高等学校の横浜訪問日程>

時間	内容
11月14日（木）	日本到着
11月15日（金）	南高校にて、両校生徒交流 ※取材可
11月16日（土）	南高校生プロデュースによる、横浜市内共同見学 ※取材可
11月17日（日）	帰国

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



※1 横浜市立南高等学校について

本市に二つしかない中高一貫教育校として、6年間を見通した文理融合の横断的カリキュラムを軸に、国際社会及び日本における課題の発見・解決に資する知識・技能の習得、それらの活用に関わる思考力、判断力、表現力等の育成を図り、国際社会で活躍できるグローバル人材を育成しています。「横浜スーパーグローバルハイスクール」指定校。

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/hs/minami/index.cfm/1,html>

※2 内閣官房「万博国際交流プログラム」について

内閣官房では、大阪・関西万博を契機に、全国各地域において、地域住民と万博参加国・地域の関係者が、地方公共団体の事業を通じて継続的に国際交流していくための枠組み「万博国際交流プログラム」を令和6年度から令和7年度にわたり実施し、参加国・地域との相互理解や国際交流を通じた地域の課題解決・活性化などの取組みを支援します。

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/expo_suisin_honbu/topics/topics_r6_0119koubo.html

現在、本事業を含む、本市の4つの取組が支援を受けています（第7次登録にて公表）

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/expo_suisin_honbu/topics/pdf/07_touroku.pdf

※3 ガーナ共和国アチモタ高等学校について

首都アクラに位置し、かつ長い間同国で最高の共学校と見なされている寄宿制の高等学校です。

1924年設立。1927年に当時の英領ゴールド・コースト総督 グギスバーク卿によって正式に開校。英国のパブリックスクール制度をモデルにした英領ゴールド・コーストで最初の男女共学の学校となりました。初代大統領クワメ・エンクルマをはじめ、歴代の大統領・首相などを多数輩出しています。

学校のモットーはラテン語「Ut Omnes Unum Sint（すべてが一つになるように）」。これは、学校生活だけでなく、黒人と白人、男性と女性がすべての人々の利益のために統合し、協力し合うべきだという創立者たちの哲学を表しています。

<https://www.achimota.edu.gh/>

参考 <横浜市とアフリカとの交流について>

横浜市は、第4回アフリカ開発会議（TICAD IV）を契機にアフリカ各国と友好的な交流を進めてきました。また、横浜の都市課題解決の経験や技術を各国と共有し、アフリカにおける質の高い都市開発や成長に協力しています。

2025年の第9回アフリカ開発会議（TICAD 9）に向けて、取組をさらに充実させ、アフリカとの交流・協力を一層強化していくとともに、次世代育成、市内経済の活性化、選ばれる国際都市・横浜のプレゼンスの向上にもつなげてまいります。



※当日取材をご希望される場合は11月14日(木)15時までに下記お問合せ先の国際局グローバルネットワーク推進課までお問い合わせください。

お問合せ先

(当日の取材対応及び横浜市とアフリカとの交流、その他全体的な質問について)

国際局グローバルネットワーク推進課アフリカ中東担当課長 斎藤 信明 Tel 045-671-4719

(交流内容について)

教育委員会事務局南高等学校校長 星野 浩 Tel 045-822-1910

(高校教育に関すること)

教育委員会事務局学校教育企画部高校教育課長 宮村 浩文 Tel 045-671-3289



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

